



### 第7波

新型コロナウイルス第7波が、今夏、猛威を振るっています。

これまでの在宅医療では滅多にコロナウイルスウィルス薬投与、ステロイド治療などを行なえるが、今回は多くの患者がかかり、入院先も決まらないうちで自宅での治療を余儀なくされています。

とはいえ、以前と比べて我々もどのような対処をすれば良いかわかってきたので、防護服を着ながら、在宅酸素療法や抗



**松原 清二 医師**  
 在宅療養支援診療所「まつばらホームクリニック」院長  
 総合内科専門医・循環器内科医  
 ・日本循環器学会専門医  
 ・日本内科学会認定医  
 ・認知症専門医  
 ・認知症サポート医

から、在宅酸素療法や抗ウィルス薬投与、ステロイド治療などを行なえるが、今回は多くの患者がかかり、入院先も決まらないうちで自宅での治療を余儀なくされています。

とはいえ、以前と比べて我々もどのような対処をすれば良いかわかってきたので、防護服を着ながら、在宅酸素療法や抗

と繋がったものの、救急隊が15分先から来た、ということがあります。こんな苦しい状況で自分に言い聞かせるのは、主治医として患者に果たすべきことは医師としての責務を全うすることだ、ということ。仮に医療が逼迫しても、私

[まつばらホームクリニック]  
 ☎ 042-439-1250  
 西東京市東町 4-14-18-2F  
 (訪問中のため不在が多い)  
 ■電話対応: 午前 9:00 ~ 午後 6:00  
 ■定休日: 土日 (祝日は診療)  
 ■訪問地域: 西東京市、東久留米、新座・練馬の一部  
 まつばらホームクリニック 検索

